

## ご支援いただいたみなさま

おかげさまで介助を受けながら保護者にゆっくり旅行を楽しんでいただけました。以下に写真を載せますのでご覧ください。旅行の際に支援者に介助を依頼するのはやはり負担が大きいことではありますが、今回のイベントをきっかけに世の中が少しでも変わることを期待したいと思います。今後とも応援よろしくお願い致します。

一般社団法人 医ケアの輪  
代表理事 山本 里江

**今回の企画は、以下のみなさまからのご支援により開催されました。**

- Green Funding  
(長野県信用組合×Ccobi)  
けんしんBank様、Dave imaizumi様  
ほか直接のご支援を含む総数79名
- ハート手裏剣寄付  
(市民協働サポートセンターまんまる)

親子も支援者も笑顔の一日でした！

8月19日（土） CASE山ノ内にて





中野市 キッチンピッキーさんの  
お弁当

ペスト食の子には、  
ムースのレトルト

チェックイン前に旅館で過ごすことが予算的に難しくなり、公民館などの施設でも予約が取れなかったため少し離れた場所にあるフリースペース（CASE山ノ内）で過ごしました。

トイレやエアコンがない代わりに無料で貸出してくださったのですが、下見に行ったとき暑さが気になったのでスポットクーラーをレンタルしました。排気ダクトの延長筒を借りていなかったせいか思ったより暑く、子どもたちに負担をかけてしまいました。みなさんそれぞれに楽しんでいて帰宅後も体調を崩さなかったので（娘は2日後に発熱しましたが...）ひとまず安心しました。

映像体験では、場所が変更になってしまい先生方にはご苦勞をおかけしましたが、大きな画面で観る動画に釘付けの子どもたちでした。また、急遽丸池ホテルのママ友がアウトドア用車椅子Hippoや車椅子牽引器具JINRIKIを持ってきてくれていつもとは違う車椅子に乗って遊んでいる様子もありました。

親もそのそばで会話を楽しみながらためになる情報を得ることができ、有意義な時間となりました。<オンライン見学①>



おみやげ付



和室に泊まったときの人工呼吸器の設置について業者さんに相談しました。<オンライン見学②>転落の心配やベッドの配置など和室の方が安心なケースもあるかと思ひ、呼吸器と加温加湿器の置き方を知ることができたのは避難の際にも参考になるとドクターとも話していました。夜、実際に機器を配置して電源タップの必要性にも気づきました。



- 1.シャワーキャリーの頭部分を支える
- 2.シャワーキャリーの足部分を支える
- 3.耳や気切部分に水が入らないよう押さえる
- 4.頭を洗う 5.シャワーで流す
- 6.体を洗い、お湯で流す

- <支援者>
- ・重心児専門小児科医 1名
  - ・ユニサボすわ
  - ・ヘルパー 5名、看護師 2名
  - ・重度訪問介護（看護師/専属）1名
  - ・介護ボランティア 1名
  - ・映像体験ボランティア 2名（支援校教員、セイコーエプソン）
  - ・撮影ボランティア（Camlet） 2名
  - ・似顔絵ボランティア（やまはる） 1名
  - ・演奏 2名  
（ヴァイオリン&ピアノデュオ ヴォルーナ）
  - ・医療機器説明  
フクダライフテック北信越株式会社 1名

- <協賛等>
- ・CASE山ノ内
  - ・株式会社フードケア
  - ・革雑貨Bokuno!
  - ・Smile Sweets yurion
  - ・キッチンピッキー
  - ・旅館はくら
  - ・さくら福祉タクシー

温泉で入浴介助をしてもらいました（日帰りの子ども利用）。家では2名で入れてもらっているのでも6名（うち1名看護師）も必要なのかと思っていましたが、実際に体験してみると人数がいることでお互いに安心であることがわかりました。この日に初めて会ったことを感じさせないチームワークでお風呂の椅子に倒したシャワーキャリーの背面を乗せて洗髪をする工夫にもプロ意識を感じ、子どもの笑顔にウルウルしていたお母さんもいたとか。夕飯時にはみんなで会話を楽しみ、食後には生演奏も満喫して翌朝にはドクターに相談もでき、大満足の旅行になりました。福祉タクシーで南信から来られた方は、前日3時間しか眠ってなかったので少し眠ることもできて道中に吸引もできたので心から旅行を楽しめたそうです。運転手によっては安心感に差が出そうな印象ですが、旅行のときに運転をしないという選択肢もありだと思います。今回は、手帳の割引適用でしたが、障害者タクシー利用券も併用できるので申請しておくともう少し負担が抑えられそうです。



## 南信から北信へ来る家族の費用（1泊2日）

福祉タクシー（往復） ※手帳割引、長距離割引含む	80,000円
利用料（2,500円×拘束8時間×1名）	20,000円
介助者交通費（2名）	25,720円
<b>支援計</b>	<b>125,720円</b>
家族宿泊費（2名）	38,800円
<b>合計</b>	<b>164,520円</b>



福祉タクシーから荷物を他の車に乗せかえ、ヘルパーさんが会場まで付き添ってくれました。  
日傘ありがたい！

・移動支援サービスでトラベルサポーターを依頼。1名は補助にて無料。もう1名分が上記自己負担。  
食事介助、入浴介助、排泄ケア、痰吸引などの医療的ケア（看護師）などを8時間保護者の代わりに担ってもらった。  
入浴の1時間だけ介助を依頼するのも負担が軽くオススメ。

・温泉での入浴介助にはヘルパーと看護師5～6名いると安心して見ていられる。特に常時呼吸器を使用している子は、入浴時に呼吸器を外してアンビューバッグで換気しながら入るため、介助者は多い方が良い。

・最初民間救急の利用を検討したが、10万円以上かかることがわかり、医療機器などを借りる必要も無いため福祉タクシーに変更した（距離数＋高速代）。  
移動中に休んだり、ケアに集中できるので活用できると良い。  
障害者タクシー利用券（1枚600円分×スロープ車などの場合4枚まで利用可）も手帳の割引と併用できるので申請しておくが良い。

### <反省点>

- ★スポットエアコンの排気用延長筒付きを2台借りるべきだった。
- ★コンビニへ冷却グッズを買いに行けばよかった。
- ★宿との事前相談をもっと綿密にしておくべきだった。

内容	備考	予算	支出
チラシ		5,345	5,345
チラシ送料		9,240	9,240
ホームページ修正費		55,000	55,000
昼食代	1,000円/1名 × 26名、プリン状おかゆ・ムースおかず3名2,722円	29,722	29,722
福祉タクシー代		80,000	80,000
スポットエアコンレンタル代		20,680	20,680
ユニサポ	利用料、交通費	165,470	165,470
ユニサポ日帰り部屋利用費	18,850円×3名 8800×3=26,400+16,500=42,900	56,550	42,900
撮影ボラ部屋利用費	8,800円×2名 8,800円+1,100×2=11,000	17,600	11,000
映像ボラ交通費	2名	20,000	20,000
リターン（キーホルダー）	製作料（特別価格）	2,100	2,100
リターンほか送料	94円×8+570円×8=5,312	390	5,312
医師宿泊費		22,150	21,050
宿泊者以外の施設使用料	1,100円/1名×5名 1,100円×14名	5,500	15,400
演奏費	10,000円/1名+ピアノ持ち込み1,000円	21,000	21,000
1 DAYレジャー保険（2日）	19日30名9,000円、20日12名3,600円	12,600	12,300
搬込み手数料		1,500	660
参加者旅行費補助	3,000円/1家族×5家族	15,000	15,000
合計		539,847	532,179
下見交通費（2名）	長野市～山ノ内（2回）、松本市～山ノ内（1回）	13,276	13,276
			545,455
クラファン収入	495,738		
直接寄付収入	50,000		
ハート手裏剣寄付収入	22,000		
追加寄付収入（当日）	30,000		
収入合計	597,738		

最終的な収支は、左の通りです。  
直接の寄付等により残ったお金については、バリアフリーおでかけマップの充実などお母さんたちの支援に充てさせていただきます。  
ご支援まことにありがとうございました。  
今後ともよろしくお願い致します。



医ケア勇者

